

風水害に備えよう! マイ・タイムラインで自分自身をとる防災行動を整理しよう!

| 何時(いつ) | 行動の例 |
|--------|--|
| 平時時 | ① 防災マップなどから、想定されている災害を知っておく ② 避難路や危険箇所を確認しておく ③ 家の周りの溝や側溝を掃除して、排水をよくしておく ④ 地域の防災訓練に参加しておく ⑤ 近所の方たちと、いざという時の為の話し合いをしておく |
| 4日前 | ⑥ テレビやラジオなどで天気予報を確認する ⑦ 防災マップなどから避難所や避難場所を確認する ⑧ 防災グッズや常備薬など必要な物を準備する ⑨ 遠出する予定がある場合はキャンセルを検討する ⑩ 買い出しなど早めに済ませる |
| 3~1日前 | ⑪ スマートフォン等の充電 ⑫ 自宅の浸水しそうなところに土のうを設置する ⑬ 自宅の周りがある風で飛ばされそうなものを片付ける ⑭ 窓ガラスを補強、一階が浸水しそうな場合は家財を二階へ移動する ⑮ 河川水位情報や気象情報を調べ避難情報に注意する ⑯ 高齢者等は避難所へ移動する ⑰ より安全な場所へ移動を始める |
| 当日 | ⑱ 避難指示に従い、速やかに避難を開始する ⑲ かけや河川など危険箇所には絶対に近づかない ⑳ 最善の行動で命を守る ㉑ 災害発生情報を確認する ㉒ 避難先を家族・知人に連絡する |

いのちを守る 防災カード

備えよう! 大切な命を守るために

| | | | |
|------|-------|-----|--------|
| 氏名 | ふりがな | 性別 | |
| 生年月日 | 年 月 日 | 血液型 | (RH 型) |
| 電話 | - | | - |

| | |
|------------|--|
| 避難場所 | |
| 家族の集合場所 | |
| 家族の緊急連絡先 | |
| 家族の避難先 | |
| 非常持出品の保管場所 | |

危険度が一目瞭然 わが家は大丈夫!? ハザードマップをチェックしよう!

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示します。

「災害から身を守る」

伝言の再生方法

- 1 1 1 7 1 にダイヤル
- 2 再生の場合 2 を押す
- 3 被災地の人の電話番号を入力

伝言の録音方法

- 1 1 1 7 1 にダイヤル
- 2 録音の場合 1 を押す
- 3 被災地の人の電話番号を入力

災害用伝言ダイヤルの利用方法

地震に対する10の備え

近年、気候変動で風水害が激甚化し、南海トラフ地震や首都直下地震などの発生が心配されています。中でも、東海地域では、南海トラフ地震対策は喫緊の課題で、富士山噴火も気がかりです。歴史を紐解けば、南海トラフ地震、首都の地震、富士山噴火の三連動も否定できません。国難とも言える甚大な被害を出せば、救助・医療・福祉などの行政の力は足りません。住民自らが備え、互いに助け合おうではありません。災害被害を減らす基本は、「彼を知り己を知れば百戦始うからず」です。「ハザードマップなどで危険を確認し、危険を避け、対策することです。必ず来る大災害を乗りこえ、豊かな社会を次世代に残すため、防災対策を一步進めましょう。



福和 伸夫氏
名古屋大学 名誉教授
あいち・なごや強靱化
共創センター長

あなたの防災力チェック!! Q&A

解説 1から10は各5点、11から13は各10点、14は20点として合計してください。あなたにいくつかのレベルがわかります。

- 1 復旧に1週間程度かかる地域も。
- 2 復旧に1か月以上かかる地域も。
- 3 被害が大きい地域では6週間必要な場合も。
- 4 カーブを閉めておけば窓ガラスの飛散を防げます。
- 5 すべての階のボタンを押すと最寄りの階で停止します。
- 6 まずか/んなどで頭を守り、身の安全を第一に行動を。
- 7 道路をふさがずに、トランクには最低限の防災用品を。
- 8 指定避難場所にある支援設備・備蓄品の確認も大事。
- 9 3リットル×家族の人数×3日分は備蓄を。
- 10 災害時は171(いなし)、使い方の練習を。
- 11 政府や自治体からの呼びかけに応じた対応を取ってください。
- 12 日ごろの近所付き合いが、わか身を守ります。
- 13 自宅の耐震診断を受けたり、家具の固定等安全対策を。
- 14 ひとり暮らしの場合は、友人・知人といざという時の準備をしておきましょう。

あなたの防災力チェック!! Q&A

設問 次の設問にA,Bどちらかを選んでチェックしてください。

- 1 停電になったら復旧に何日かかる?
A: 3日 B: 6日
- 2 水道の復旧には?
A: 10日 B: 30日
- 3 都市ガスの復旧には?
A: 1週間 B: 6週間
- 4 地震が起きた時に、家の中で一番安全な場所を
A: 知っている B: わからない
- 5 エレベーターの中で地震がきたら
A: 緊急呼出しボタンを押す B: すべての階のボタンを押す
- 6 外にいる時に地震がきたら
A: その場でうつまくる B: まずか/んで頭を守る
- 7 車を運転している時に地震がきたら
A: 急ブレーキをひく B: 車を寄せ車検証をもちキーを引いたら車を降りて避難する
- 8 自宅近くの災害時の避難場所や避難所(防災拠点)を
A: 知っている B: わからない
- 9 災害時に一日最低必要な飲み水の量は一人
A: 1リットル B: 3リットル
- 10 災害用伝言ダイヤルの番号は
A: 171 B: 117
- 11 南海トラフ地震臨時情報を
A: 知っている B: わからない
- 12 地域の防災訓練に参加したことが
A: ある B: ない
- 13 地震対策として家具の固定を
A: している B: していない
- 14 非常時の連絡方法や集合場所など、家族防災会議を
A: している B: したことがない